子育てのための施設等利用給付認定申請案内

1.施設等利用給付とは

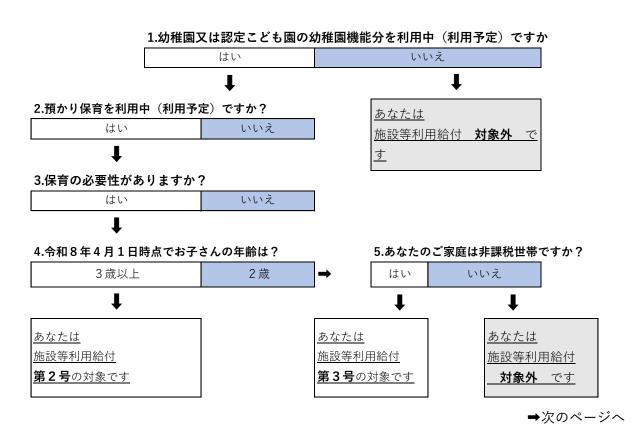
教育時間に加え、預かり保育を利用する場合、<u>預かり保育料の無償化の対象となるためには、居</u>住している市町村から「子育てのための施設等利用給付認定」を受ける必要があります。

子育てのための施設等利用給付は3つの認定区分に分かれています。

認定区分	認定を受けるための要件	無償化の範囲
施設等利用給付	従来制度幼稚園を利用する	月額 25,700 円(上限)
第1号	満3歳以上の子ども	※教育時間のみ
施設等利用給付	保育の必要性がある	<u>日額 450 円(上限)_注</u>
第2号	入園時点で3歳以上の子ども	<u>月額 11,300 円</u> (上限) _注
施設等利用給付	非課税世帯で保育の必要性がある	<u>日額 450 円</u> (上限) _注
第3号	入園時点で満3歳児の子ども	<u>月額 16,300 円</u> (上限) _注

注 幼稚園や認定こども園の預かり保育を利用する場合

以下、この申請案内では、上記の施設等利用給付第2号について説明します。 あなたの認定区分は?

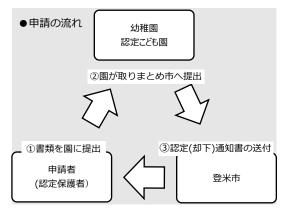


2. 申請について

お子さんが通園している(または通園予定である) 施設を経由して申請していただきます。

認定申請書に必要事項を記入し、必要書類を添えて、施設が指定する期日までに提出してください。

認定開始日は、申請書受理日より前に遡ることはでき ませんので、利用する予定がある方は早めの申請をお 願いします。



□申し込み方法 (利用希望の施設へ直接提出)

受付期間 令和7年 10月 15日(水)から 10月 31日(金) (土日は除く)

□提出書類

(1)子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書兼現況届について

申請書の保護者欄に記載された保護者が施設等利用給付認定保護者となります。

(2)保育の必要性を証明する書類について

施設等利用給付認定を受けるためには、父、母が保育の必要性事由に該当している必要があります。保育の必要性を証明する書類は、保育必要事由によって必要書類が異なりますので、次の表を 参考に必要書類を添付してください。

保育必要事由	必要書類
就 労	□就労証明書 ※自営・農業・内職等も含む □自営の証明書類の写し(確定申告書、営業許可証 等)
妊娠・出産	□母子健康手帳の写し(出産予定日がわかる箇所)
疾病・障がい	疾病:□申立書 □診断書 □通院等に係る領収書の写し(直近2か月分) 障がい:□申立書 □障害者手帳(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保 健福祉手帳)の写し
介護・看護	□申立書 □診断書 □障害者手帳の写し □介護保険被保険者証の写し
災害復旧	□申立書 □り災証明書
求 職 活 動	□求職活動状況申告書
就学・職業訓練	□在学証明書又は在学していることがわかる書類 □就学時間がわかる書類
育児休業	□就労証明書(育児休業期間が明記してあるもの)
その他	□申立書 □その他必要な書類

- ※兄弟姉妹で同時申請する際の添付書類は、世帯で1部の提出で構いません。
- ※各証明書は、申請受付日から起算して3か月以内に証明(記入)されたものが有効となります。 申請に必要となる本市指定様式は市ホームページからもダウンロードできます。

3. 現況確認について(既に認定を受けている方)

既に認定を受けている方については、保育の必要性が継続していることを確認するため、年1回、 現況確認を行います。現況届の提出方法・提出書類については、認定申請と同様となります。

年度末までに保育の必要性が継続していることを確認できなかった場合、年度末(3月31日)をもって認定の取消しを行いますので、ご留意ください。

また、現況届については、現在の状況を確認するための届け出です。確認後、認定内容に変更がない場合、施設等利用給付認定通知書の再交付を行いません。

4. 注意事項

- ●裏面記入例をよく読み、漏れなく記入して提出してください。 なお、兄弟姉妹がいる場合も児童1人につき1部申請書が必要です。 (添付書類は兄弟姉妹で1部、児童名を記入する欄に申請する全員の名前を記入してください。)
- ●添付書類と申請書は必ず一緒に提出して下さい。書類が確認できない場合は認定できません。
- ●就労証明書の内容について、就労先などに確認する場合があります。ご了承下さい。
- ●審査をするにあたり、申請者や同居家族の住民基本台帳を閲覧・確認させていただきます。
- ●施設等利用給付認定を受けた場合でも預かり保育については、定員等があるため、必ずしも預かり保育の利用ができるとは限りません。利用している施設にご確認ください。
- ●申請内容に虚偽があった場合や事実と相違した場合、申請内容に変更が生じたが連絡がなかった等 の場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。
- ●申請を行い、認定を受けた後に利用施設や居住地、世帯の状況、保育の必要性の事由等が変更になった場合、認定内容変更の届出が必要となりますので、施設から変更届を受け取り、必ず提出して ください。変更があった場合、届出を行った月の末日でそれまでの認定内容、認定期間を満了し、 翌月1日から変更後の認定内容や認定期間で再認定を行います。

認定決定後に送付を予定の通知に同封する案内をご確認ください。

■マイナンバー制度について

申請書にマイナンバーを記載することにより、課税証明書等の添付を省略できます。

対象者	申請する保護者(申請書の保護	者氏名欄に記入されている方)
	A マイナンバーカード	
	B 以下の書類 2 点(写しでもす	J)
確認書類	①番号確認のため(どちらか	②身元確認のため(1点)
(A·Bのいずれかの書類)	1点)	
	・マイナンバー通知カード	運転免許証やパスポート等の
	・マイナンバー記載の住民票	写真付き身分証明書

※祖父母等が代理で申請をする場合も、「申請する保護者」の番号と身元の確認を行います。

問い合わせ先

登米市福祉事務所子育て支援課 子ども保育係

〒987-0446 登米市南方町新高石浦130番地 電話:0220-58-5562

(預かり保育利用者向け) 記載例

実際に申請書を園に提出する日を記入してください (こ氏名を記入

В _円 **令和**□年

子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書兼現況届(法第30条の4第2号・第3号)

(あて先) 螢米市長

子ども・子育て支援法第30条の3において準用する同法第16条の規定に基づき、施設等利用給付認定の審査及び申請者や同居親族の市町村民税課税状 況の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。

3. 子ども・子育て支援法第30条の11第3項の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支払われ

申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者に提供することが

2

申請時点で市外に居住している方は、 市内へ転入後の住所と転入時期を 居住地に申請してください。 ※転入予定がない方は、 記入してください。 施設等利用費の請求や認定内容の変更は 施設等利用給付認定保護者となります。 この欄に記載された保護者が、 認定保護者にしかできません。

預かり保育の利用開始日を て支援法第30条の5第5項ただし書 用がある場合は、本認定の申請はで 業も利用する(※1))、認可外保育施 て支援法第30条の5第1項の規定[: 記入してください。 ⊕囚婦⊕ 0000 下道又 居住地 606 Ϋ́

利用開始日時点で3歳児クラス以上 0000000000 昭和〇年口月ム日 登米市〇〇町〇〇〇〇1番地 □ かの街(| | | | | 生年月日 個人番号 □ 申請子どもは、認定希望日時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある(第3号) 🗹 申請子どもは、認定希望日時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日を経過している(第255 田子田子 4000 ₩ □ ※ 後 能 Ⅲ 00-VVV □ 介 窄 譲 譲 \approx 申請 子ども との統柄 孫 毛 手 日日日報 太郎 花子 ハナコ 就劣 > 京米 郊米 000-000 ž -0000 ⊗ 母・その他(田名 **开**名 田 た 畑田 呆篾者

その街(| | | | 田米田野野 □ ※ ※ 他 □ 全 準 譲 譲 孫 編 地 本 就労 口 妊娠 Þ 1た統括)

上記「認定種別」が(第3号)に該当する場合に記入してください

した住所地の市町村で発行される当年(前年)1月1日を賦課年度とする市町村民税所得割額がわかる証明書 (父親) (父親) 口 現住所と同! 明帯など)を添付してください。 (中親) (母親) えた。本望日の
は年1月1日現在の住所 定希望日の 年1月1日現在の住所

同居者を全員記入して下さい。※個人番号欄は、上記「認定種別」が(第3号)に該当する場合に、父母及び生計の中心者のみ記入してください。 生年月日

一一 **Z** 一一 一一 一 スーパーマーケット 00 (株)〇〇興業 〇〇保育所 Ш ◁ 4 0 ◁ # О × 個人番号 0 0 0 \approx Φ 釆 タロウ | 本郎 | 3ネコ | 米子 | イチロウ | |開 ト 数 *** マメ 登米 御米 Θ $^{\circ}$ (生計の中心者の番号に)を付けて下さい。申請子どもの保護者及び同居者

<必ず裏面も記入してください>

00 〇番店 щ О **〒○○○ - □□□□ 〒 俊米市○○町△△△** ⊕和○ # 所在地 利用開 〇〇こども園 00コドモエン 施設名

も園・特別支援学校幼稚部を利用する(予定含む。

4444

施設の利用開始日(予定日)を記入してください。 利用開始予定日 皿 皿 Щ щ # # # 所在地 子育て援助活動支援事業を利用する(予定 認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動 認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動 認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動 認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動 利用するサービス の種類 認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、

		母税が小仏	人称がかに
		外労働 _	外労働 _
	就労	□ 自営 ⇒ [□ 自宅 □ 中心者]	□ 自営 ⇒ □ □ □ □
	種別	□ 自宅以外 □ 協力者	□ 自宅以外 □ 協力者
		□ 内職 □ その他: ()	□ 内職 □ その他: (
指	型	通勤手段 被歩・自転車・ベン・自動車・電車・その他() 通勤手段 ※複数手段がある場合は会すご○をつけてくがさい	通勤手段 ※雑数手時がある場合け会でにつきつけてください
米	聖	(往復時間を記入してくださ)	(往復時間を記入してくださ)
			業
	前年1月	□ 有 ⇒ 就労先名:	株式会社 △□○
	1 田汉路	€	就労期間: \$和△年4月1
	の教養	 	就労先名: 有限会社 □□□□ 就労期間: ♣和□年4月1日 から ♣和□年7月15日
類	妊娠・出産(由き時占)		
茶	疾病・障害	- (「た」) 十 カ ・ 障害名) (手帳交付)	(疾病・障害名) (手帳交付)
	#		
\leftarrow	被介護者名	(申請子どもとの続柄:)	(申請子どもとの続柄:)
撇	像將·麻害名		
٠		□入院中 通院(月・週 回)	□入院中 通院(月・週 回)
押	大学の出来	(回 願) 去更	口通所・通学(週回)
臘			施設名()
22	災害復旧	災害の状況:	災害の状況:
*	求職活動等	活動の内容:	活動の内容:
	通学手段 ・時間	通学手段 徒歩・自転車・パス・自動車・電車・その他 () ※複数手段がある場合は全てにOをつけてください。 () () () () () () () () () (通学手段 徒歩・自転車・パス・自動車・電車・その他(※複数手段がある場合は全てに○をつけてください。 温舎は明 8. (ハケ杯は明まのコーティがキ)、)
#	砸	5	大学会専労士と
香沙	目的	午米後拠カックにめ 口	午米後拠カナのため
	期間	年 月 日まで	年 月 日まで
	卒業後 の予定	(航労日数・時間) □ 週 B、1日 時間就労 □ 月 □ 日 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	(航労日数・時間) □ 週 B、1日 時間就労 □ 月 □ C D D D D D D D D D D D D D D D D D D
	17 4	保育を行うことが困難と認められる内容	保育を行うことが困難と認められる内容
	その危		

(以下の中から該当する書類を添付してください。) 添付書類

_	月48時間以上就労している方	就労証明書 ※就労は自営・農業等も含む。
23		母子健康手帳の写し(出産予定日がわかる箇所)
8	病気や心身の障がいなどを有しているため保育ができない方	申立書、診断書、通院等に係る領収書の写し(直近2か月分)、障害者手帳の写し
4	家庭で長期にわたる病人や心身に離がいのある者を看護している方 申立書、診断書、障害者手帳の写し、介護保険被保険者証の写し	家庭で長期にわたる利人や心身に確がいのある者を看護しているカー中立書、診断書、障害者手帳の写し、介護保険被保険者証の写し
	震災、風水害、火災などの災害のためその復日の間保育ができない方。中立書、り災証明書	申立書、り災証明書
9	継続して求職活動を行っている方	非職活動を行っている方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
<u></u>	就学している方	7 就学している方 在学師明書又は在学していることがわかる書類、就学時間がわかる書類
00	育児休業取得時に、既に保育を利用している方	就労証明書 (育児休業期間が明記してあるもの)
6		申立書、その他必要な書類
2	認可外保育施設の利用を希望される方	保育所等利用申し込み等の不実施に係る理由書
ı		